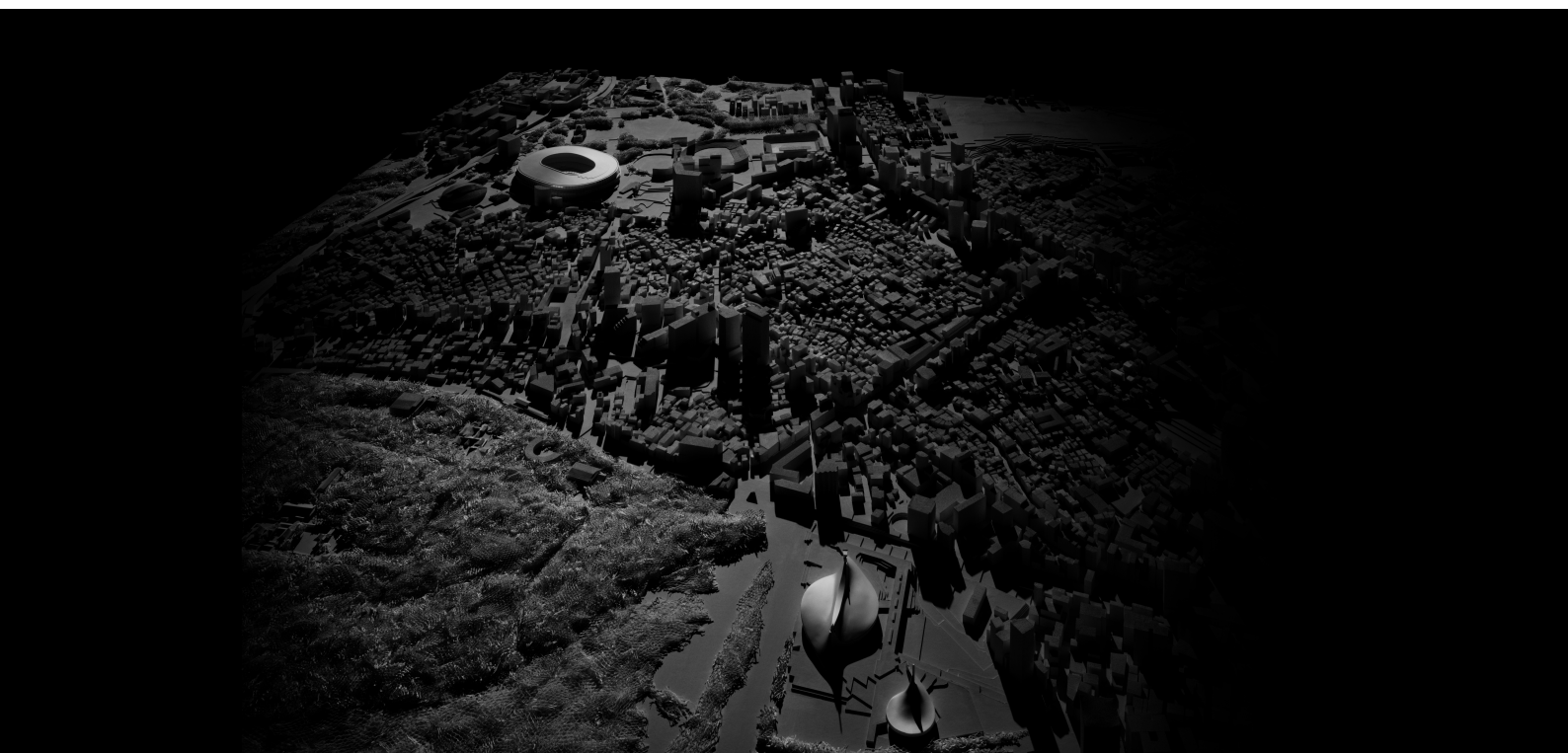


KENZO TANGE  
– KENGO KUMA  
Architectes  
des Jeux de Tokyo

02.05-29.06 2024

Maison de la culture du Japon à Paris

\* Entrée libre



# KENZO TANGE – KENGO KUMA Architectes des Jeux de Tokyo



gysc.or.jp/paris

2024年5月2日(木) – 6月29日(土)

パリ日本文化会館 101 bis Quai Jacques Chirac,  
75015 Paris, フランス

主催：(独)国際交流基金、パリ日本文化会館

共催：(一社)国立代々木競技場世界遺産登録推進協議会

後援：在フランス日本国大使館

特別協力：内田道子、丹下都市建築設計

協力：隈研吾建築都市設計事務所、高知県立美術館 石元泰博フォトセンター、  
瀧本幹也写真事務所、TOPPAN株式会社、日本デザインセンター、  
パリ日本文化会館支援協会

助成：(公財)大林財団

キュレーター：豊川斎赫

入場料無料、予約推奨

2024年4月30日(火)シンポジウム「東京オリンピック1964のレガシー  
～国立代々木競技場の世界遺産登録に向けて」開催 詳しくはHPをご覧ください

## 「丹下健三と隈研吾展 東京大会の建築家たち」

東京では1964年と2021年にオリンピックが開催され、多くの競技施設が建設された。特に建築家・丹下健三(1913—2005)が設計した国立代々木競技場は二度のオリンピック・パラリンピックで競技会場として活用され、オリンピックレガシーとして世界遺産登録されることが期待されている。また建築家・隈研吾(1954—)が設計した国立競技場は陸上競技会場のみならず開会式・閉会式会場となったことで21世紀の東京を全世界に知らしめた。この競技場も新しいオリンピックレガシーとして活用されることが期待されている。本展覧会はパリ日本文化会館を会場として、二人の建築家の軌跡をモノクロ写真と模型を通じて辿る。特に第一部では二つの競技場を、第二部では桂離宮から見た二人の建築家の住宅案を、そして第三部では二人の建築家がフランスから受けた影響やパリでの活躍を紹介する。

協賛：



■お問い合わせ  
一般社団法人国立代々木競技場世界遺産登録推進協議会  
info@gysc.or.jp



Ambassade du Japon  
en France  
在フランス日本国大使館